

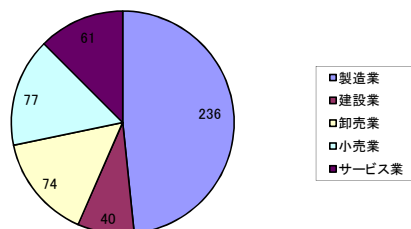
# 景気動向

業況は横ばい。  
先行きは製造業で改善、非製造業は横ばいの見通し。

- 調査時点 平成25年4月調査(25年3月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 488社(回答率:61.0%)  
(製造業236社、建設業40社、卸売業74社、  
小売業77社、サービス業61社)
- 調査時期 四半期毎(3、6、9、12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

| 回答企業  |     |
|-------|-----|
| 製造業   | 236 |
| 建設業   | 40  |
| 卸売業   | 74  |
| 小売業   | 77  |
| サービス業 | 61  |



## <全産業>

全産業の業況DI(▲23.3)は、前回(▲25.9)とほぼ同じ横ばいを示した。  
業種別では製造業の業況DI(▲41.1)は、前回(▲44.8)に比べて3.7ポイント差とほぼ横ばいを示した。  
建設業の業況DI(25.0)は他に比べ良好な水準にあるが、前回(37.5)に比べてわずかに悪化している。  
サービス業の業況DI(▲19.6)は前回(▲10.5)に比べてわずかに悪化を示した。  
卸売業の業況DI(▲13.5)は前回(▲18.6)に比べてわずかに改善を示した。  
小売業の業況DI(▲6.5)は依然としてマイナスではあるが、前回(▲24.7)に比べてわずかに改善している。  
各業種からは、原発事故による風評被害の影響が続いているといった声が多数みられ、先行きに対する不安の声が多くあった。全体的に厳しい状況が続いているといった意見がほとんどであった。  
3か月先見通しは、製造業で改善、非製造業は横ばいを見通している。

### ■全産業の主要4項目DI値

|        | 業況    | 売上    | 採算    | 資金繰り  |
|--------|-------|-------|-------|-------|
| 3月末時点  | -23.3 | -22.8 | -33.4 | -13.5 |
| 12月末時点 | -25.9 | -22.6 | -33.0 | -9.8  |
| 前回比    | 2.6   | -0.2  | -0.4  | -3.7  |

### ■全産業の業況

| 業況  | 3月末時点 | 12月末時点 |
|-----|-------|--------|
| 良化  | 15.2  | 17.3   |
| 悪化  | 38.5  | 43.2   |
| DI値 | -23.3 | -25.9  |
| 前回比 | 2.6   | -7.8   |

### ■3月末時点からみた全産業の業況3か月先の見通し

| 業況3か月先見通し |      |
|-----------|------|
| 良化        | 18.7 |
| 悪化        | 21.7 |
| DI値       | -3.0 |

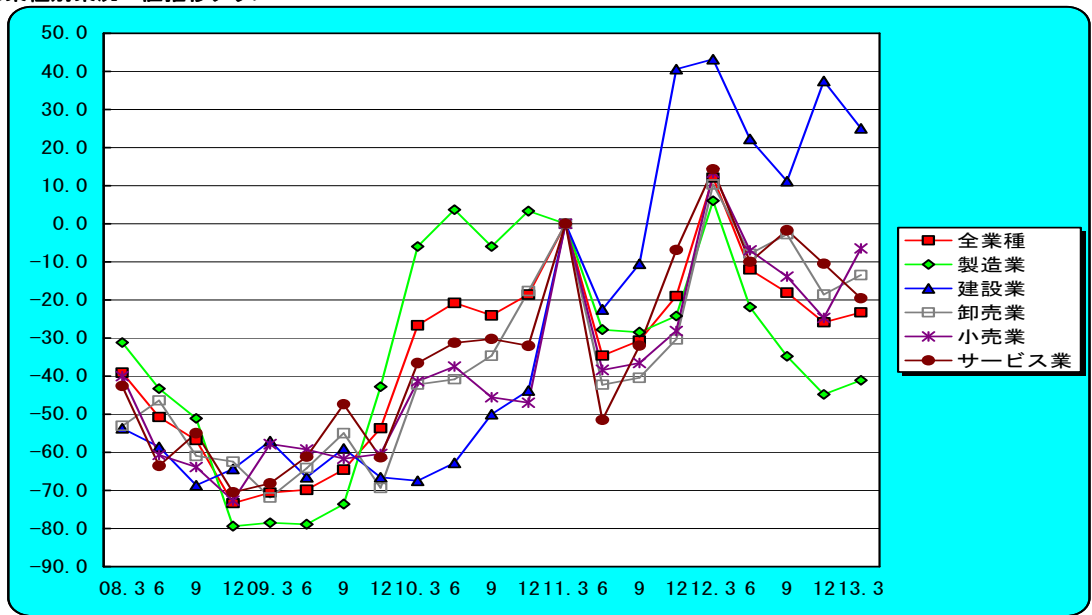
### ■製造業の業況

| 業況  | 3月末時点 | 12月末時点 |
|-----|-------|--------|
| 良化  | 9.3   | 12.1   |
| 悪化  | 50.4  | 56.9   |
| DI値 | -41.1 | -44.8  |
| 前回比 | 3.7   | -10.0  |

### ■非製造業の業況

| 業況  | 3月末時点 | 12月末時点 |
|-----|-------|--------|
| 良化  | 20.6  | 22.2   |
| 悪化  | 27.4  | 30.2   |
| DI値 | -6.8  | -8.0   |
| 前回比 | 1.2   | -4.5   |

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

| 業況DI値 |       |
|-------|-------|
| 今回    | -41.1 |
| 先行き   | -0.8  |
| 前回比   | 3.7   |
|       |       |
| 対象企業  | 377   |
| 回答企業  | 236   |

業況・売上・採算・資金繰りの全てで横ばいを示した。

<業況>

- ・大幅改善……「鉄鋼・非鉄」
- ・改善……「酒造」、「織物」、「精密機器」
- ・わずかに改善……「電気機器」、「プラスチック」
- ・横ばい……「食料品」、「金属」、「輸送用機器」
- ・わずかに悪化……「ニット」、「縫製」、「印刷」、「一般機械」
- ・悪化……「木材・木製品」、「窯業・土石」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算で改善、資金繰りでわずかに改善を見通している。

<業況>

- ・大幅改善……「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・改善……「食料品」、「木材・木製品」、「窯業・土石」、「一般機械」、「電気機器」、「プラスチック」
- ・わずかに改善……「印刷」
- ・横ばい……「酒造」、「織物」、「ニット」、「縫製」

「風評被害の影響がある。」「製造業は、決して業況が良いとは言えない状況です。」「円安メリットは、我々の様な中小企業には、即時効果は期待できない。むしろ、原材料の高騰と灯油の値上等円安のデメリットが先にくる。」といった声や「円安になってきているので、希望はあります。」「世の中アベノミクスで明るくなっていますが我々の環境はいつ改善するか心配です。」といった声もあった。

自由意見

製造業

- 風評被害が厳しい。【食料品】
- 風評被害の影響がある。【食料品】
- 今のところ、変わりなく受注操業をしている。今後どうなるかは不明です。【縫製】
- 放射能絡みにより若年層が県外に流出している。経済の見通しが不安定。【木材・木製品】
- 1月2月3月とも前年度より悪化している。何とか良くしたいと毎日頑張っていますが、3ヶ月先の予想はつきません。【印刷】
- 3月は年度末でもあり、年間で一番売上額も多い月なので、3ヶ月先の予想は3月から比較すると悪化すると予想。【印刷】
- 中小企業において、借入額を減らすことが必要不可欠であるので、風評被害の企業に関しては、資金面での何らかの対策を望みたい。【印刷】
- エレクトロニクス関係は大激変で、通信、家電、半導体などれをとっても大変です。【窯業・土石】
- 急激な需要に対し人的及び車輛不足に伴い備車が増加。また、資材の単価上昇により業況が良いにもかかわらず、採算面がおもわしくない状況が続いており、燃料の高騰が追い打ちをかけ重荷になっている。【窯業・土石】
- 世間では明るい見通しと言われているが、物価は上がるし、仕入が高くなるし最悪の状況です。【鉄鋼・非鉄】
- 新規受注増・設備投資効果により3月から収益改善されると予測している。自動車業界の好調により、当社も生産量あり。【鉄鋼・非鉄】
- 建設業においては活気があるようだが、我々設備関係の製造業は、決して業況が良いとはいえない状況です。【金属】
- 金融機関の貸し渋りや貸し剥がしが強くなってきており、資金繰りが非常に厳しい。金融緩和など全く感じられない。【金属】
- 震災以降建設業界、鉄骨関係が繁忙するも、我々の業界への動きがまだ届いておらず格差がある。復興物件の引合いはあるが、価格が従来の2~4割安く、コストが追いつけない現況。それが受注減少、資金繰りの悪化につながっている。【金属】
- 中国頼みのところがあるので厳しいですが、円安になってきているので、希望はあります。【一般機械】
- 受注単価が大幅に安くなり、売上高・採算が大幅にダウンします。【電気機器】

- 弱電業界の国内市場が年々縮小傾向で、受注減少が続いている。【電気機器】
- 円安メリットは、我々の様な中小企業には、即時効果は期待できない。むしろ、原材料の高騰と灯油の値上等円安のデメリットが先にくる。【輸送用機器】
- 幸い当社として財務面では問題がないので、医療機器等への取組投資を行っていく。【精密機器】
- 設備関係の仕事なのですが、国内に設備投資をしないで、生産地(海外)に移転する傾向が多くなった。【精密機器】
- 3月の受注が大幅なマイナスになりました。世の中アベノミクスで明るくなっていますが我々の環境はいつ改善するか心配です。【精密機器】
- 輸入による原料の値上がりが必要。受注単価は変わらず、さらに深刻な状態。【プラスチック】
- 原油高・円安によって重油と原料が今までになく値上がりしている。【プラスチック】
- 仕入価格の上昇を、単価に転嫁できない。【プラスチック】

## <建設業>

| 業況DI値 |       |
|-------|-------|
| 今回    | 25.0  |
| 先行き   | -5.0  |
| 前回比   | -12.5 |

|      |    |
|------|----|
| 対象企業 | 67 |
| 回答企業 | 40 |

資金繰りでわずかに改善、採算で横ばい、業況・売上でわずかに悪化を示した。

<業況・売上>

- ・「土木」、「建築」とともにわずかに悪化を示した。

<採算>

- ・横ばい……「建築」
- ・わずかに悪化……「土木」

<資金繰り>

- ・「土木」、「建築」とともにわずかに改善を示した。

【3ヵ月先見通し】

採算でわずかに悪化、業況・売上・資金繰りで悪化を見通している。

<業況・売上>

- ・「土木」、「建築」とともに悪化を見通している。

<採算>

- ・「土木」、「建築」とともにわずかに悪化を見通している。

<資金繰り>

- ・わずかに悪化……「建築」
- ・悪化……「土木」

「競争激化により大型工事は薄利であるため、短工期の工事にシフトした。短工期工事は額が大きくなくとも収益性が高い。」といった声があった。

## 自由意見

### 建設業

- 競争激化により大型工事は薄利であるため、短工期の工事にシフトした。短工期工事は額が大きくなくとも収益性が高い。

【建築】

## <卸売業>

| 業況DI値 |       |
|-------|-------|
| 今回    | -13.5 |
| 先行き   | -2.7  |
| 前回比   | 5.1   |

|      |     |
|------|-----|
| 対象企業 | 115 |
| 回答企業 | 74  |

業況・売上でわずかに改善、採算・資金繰りで横ばいを示した。

<業況>

- ・改善……「衣服」、「機械器具」、「その他」
- ・わずかに改善……「飲食料」、「鮮魚」
- ・大幅悪化……「建築材料」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰りの全てでわずかに改善を見通している。

<業況>

- ・大幅改善……「建築材料」
- ・改善……「青果物」、「その他」
- ・悪化……「機械器具」

「原発事故以来、風評被害が続いている。」「農業は依然として風評被害の影響があり、県産物の将来に明かりが見えなく衰退が心配だ。」といった風評被害に関する声が多くあった。

## 自由意見

### 卸売業

- 会津における酒類業界は風評の打破に苦勞しております。【飲食料】
- 原発事故以来、風評被害が続いている。【青果物】
- 原発の動向により左右されがちである。【鮮魚】
- 相馬原釜は、出船が週一回と水揚げが少なく、水産業界は悪化している。【鮮魚】
- 輸入材の単価が10%アップしたため、内地材が見直され、需要が増えてきている。【建築材料】
- 冬場、例年になく大雪で工事が進まなかったが、建設業の環境は悪くなく、先の見通しは明るい。【建築材料】
- 農業は依然として風評被害の影響があり、県産物の将来に明かりがみえなく衰退が心配だ。【その他】

## <小売業>

| 業況DI値 |      |
|-------|------|
| 今回    | -6.5 |
| 先行き   | -3.9 |
| 前回は   | 18.2 |

|      |     |
|------|-----|
| 対象企業 | 138 |
| 回答企業 | 77  |

業況でわずかに改善、売上・採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を示した。

<業況・売上>

・大幅改善……「家具・建具」、「大規模店」

・改善……「飲食料」

<資金繰り>

・わずかに改善……「中小スーパー」、「衣料」、「家具・建具」、「その他」

・悪化……「飲食料」、「家電品」、「自動車販売」

【3ヵ月先見通し】

採算・資金繰りでわずかに改善、業況・売上で横ばいを見通している。

<業況・売上>

・わずかに改善……「衣料」、「家具・建具」

・横ばい……「飲食料」

<資金繰り>

・わずかに改善……「衣料」、「飲食料」、「家電品」、「自動車販売」

・わずかに悪化……「家具・建具」

「風評被害から立ち直れず、客が減っています。」「高齢者の需要の低迷と若い人たちの購入が少ない。」「今後、消費需要の減少が見込まれ、業況・売上高・採算の悪化が懸念される。」「といった声がある一方、「来店客も少しずつ増え、売上増加に繋がるのでは」と思っています。」「アベノミクスの影響が出てきたようです。」「といった明るい声もみられた。

## 自由意見

### 小売業

- 風評被害から立ち直れず、客が減っています。会津の八重の桜で人が流れてくれればと思っています。【中小スーパー】
- 販売先の客年齢が高齢化し、得意先(上得意)のお客様が年々減少し、これからの販売に自信が持てません。【衣料】
- 原発事故による風評被害が長引いている。地方経済は農業従事者の所得が上昇しないと好転はない。また、円安により、4月以降は仕入単価の上昇が懸念される。【衣料】
- 風評被害の拡大がまだある。【飲食料】
- 卒業者は町外へ流出し、人口減少に歯止めがかかりません。国や自治体においては、これらについて何らかの対策を期待したいです。【飲食料】
- グループ補助金で工場の設備・機械の充実した入替えができた。また、ファンド事業によりOEMと売上の上昇に結びつきました。【飲食料】
- 今後は、仕入単価の上昇による経費増が予想され、利益の確保が課題。【飲食料】
- 来店客も少しずつ増え、売上増加に繋がるのではと思います。【飲食料】
- 当店の前の国道工事が3月末日で完了する予定であるため、売り上げ増が見込まれます。【飲食料】
- 震災復興も2年で一区切り。大手スーパーは好調だが、30キロ圏内の専門店が厳しい状況です。【飲食料】
- 高齢者の需要の低迷と若い人たちの購入が少ない。【家電品】
- 売上は良い方向にあるが、採算性が良くなく、借入返済で苦しい状況に変わりはない。【家電品】
- 社会全体から購買意欲が減退しているのではないかと？【家電品】
- 今後消費需要の減少が見込まれ、業況、売上高、採算の悪化が懸念される。【自動車販売】
- 販売台数は減少しているが、1台当りの利益は上昇している。仕入単価を重視しながら慎重に取り組むこととしたい。【自動車販売】
- 世界情勢に振り回されています。【その他】
- アベノミクスの影響が出てきたようです。【その他】

## <サービス業>

| 業況DI値 |       |
|-------|-------|
| 今回    | -19.6 |
| 先行き   | -9.9  |
| 前回比   | -9.1  |

|      |     |
|------|-----|
| 対象企業 | 103 |
| 回答企業 | 61  |

業況・売上・採算でわずかに悪化、資金繰りで悪化を示した。

<業況・売上・採算>

- ・改善……「情報サービス」
- ・横ばい……「タクシー」
- ・悪化……「運送」、「自動車整備」、「その他」

<資金繰り>

- ・わずかに悪化…「観光旅館」、「タクシー」、「自動車整備」、「情報サービス」
- ・悪化……「運送」、「その他」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算でわずかに改善、資金繰りでわずかに悪化を見通している。

<業況・売上・採算>

- ・改善……「観光旅館」、「運送」
- ・わずかに悪化…「タクシー」、「自動車整備」
- ・悪化……「その他」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「観光旅館」
- ・わずかに悪化…「タクシー」、「運送」、「自動車整備」、「情報サービス」
- ・悪化……「その他」

「募集しても人が集まらない。入ってもすぐ辞めてしまう。今までと違い意欲の低い人が多い。退職した職員の穴を埋めることができず、先に不安を感じる。」「借入が困難なうえ、売上の減少で毎月諸々の支払いに四苦八苦しています。」といった今後の先行きに対する不安の声がほとんどであった。

## 自由意見

### サービス業

- |  |          |
|--|----------|
| ○ 県外の宿泊客は減少したままで、県内の宿泊客も減少している。市内のお客様は、宿泊助成金頼りとなっている。                      | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 施設が老朽化し、また震災でかなりの改修が必要になります。しかし、現在では直す資金もありません。                          | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 燃料費の高騰が響いており、採算が悪化している。  | 【運送】     |
| ○ 中途採用にて社員を採用してきたが、応募人員が減少しており、中途採用の厳しさが増している。                             | 【運送】     |
| ○ 募集しても人が集まらない。入ってもすぐ辞めてしまう。今までと違い意欲の低い人が多い。退職した職員の穴を埋めることができず、先行きに不安を感じる。 | 【自動車整備】  |
| ○ 借入が困難なうえ、売上の減少で毎月諸々の支払いに四苦八苦しています。                                       | 【その他】    |